

令和7年2月3日

温かい日差しの日には園庭の木々に“メジロ”など小鳥が集まってきて“春”を感じますが、まだまだ厳しい寒波の到来が予想されています。

正月以来全国的にさまざまな感染症の流行が報じられています。当園でも、ウイルス性胃腸炎の急速な広がりがありましたけれども、幸いに軽い症状で収まっております。

本年度も残すところあと2か月、子ども達も落ち付いてきて1年の締めくくりと卒園、進級への期待に胸ふくらませています。

私共職員一同、子ども達の健康、安全を第一に楽しい保育に励んでまいります。



### 2月の行事予定

- 4日(火)節分・豆まき
- 6日(木)誕生会
- 8日(土)保育参観(345歳児)
- 13日(木)卒園記念写真撮影予定
- 18日(火)すみれ組美術館見学
- 20日(木)お店屋さんごっこ



### 3月の予定

- 4日(火)誕生会
- 6日(木)お別れ遠足
- 11日(火)入学祈願
- 22日(土)卒園式



### 春の気配!!

2月3日に立春を迎え、暦の上では春の始まりです。また、18日ごろは二十四節気「雨水」と言います。雪が雨に変わるころと言われ、春の耕作を始める目安ともされています。厳しい寒さが続く中ですが、周りにそーっと目を向けるとメジロがかわいい声を聞かせてくれたり、枝先に膨らむ小さな芽を見つけたり、また葉っぱの下にはかえるさんが眠っている所に遭遇したり、春の訪れを感じます。そんな季節の変化を感じながら元気に遊びたいと思います。



### 思いやりエピソード



発表会を通して、すっかり劇遊びが大好きになった子ども達。保育者の絵本の読み聞かせを真似して友だちに読んで見せるHちゃん。突然「おうさまは！」と言いだし「おうさまのひみつ〜」や「耳が大きい！」と大盛り上がりとなった。どうやらお兄さんお姉さんの発表会の劇「王様の耳はロバの耳」を思い出したようで、部屋の中がパツと明るくなりみんな楽しそうだった。いろんな言葉が出るようになり成長を感じる出来事だった(さくらんぼ組)

給食後片付け・掃除を子ども達が係で行っているすみれ組。イス係の子ども達がイスを片付けてくれていた時のこと。TくんとHちゃんが最後の一つの椅子に同時に手をかけた。何となくピリッとした雰囲気があり、「取りあいになるかな？」と思ったが、Tくんが笑顔で「はい、そっちとこっちもっていこう！」と声を掛けたことで、二人とも楽しい表情に。どんなことも笑顔に変えられる明るいTくんの姿に温かくなった。(すみれ組)

おみせやさんごっこにむけて少しずつ商品を作っているばら組さん。折り紙で花を作っていると、Kくんが「これって赤ちゃん達も買うんだよね？」と呟いた。すると、周りにいた子ども達も「そうだよ！お兄ちゃん達も買うんだよ！」と盛り上がり始めた。保育士の「沢山買ってくれると嬉しいね」の声掛けにKくんが「じゃあきれいに(丁寧に)作ると買ってくれる人も嬉しいかもね」と嬉しい言葉を一言。その言葉で他の子ども達も心を込めて作ろうとする姿がみられ心が温まったエピソードだった。(ばら組)

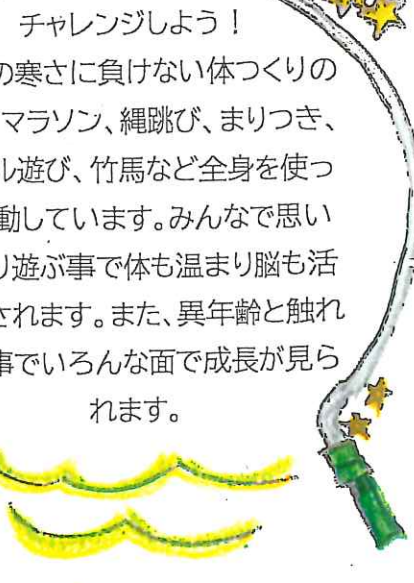
最近つぼみ組の窓から見えるハナミズキの木にメジロがやってくるようになった。窓から外の様子を見るのが大好きな子ども達は、メジロがやって来たことに気付いた。Sちゃんが「ぴっぴ！ぴっぴ！」と指さし、その声に反応して周りの子ども達も注目した。メジロの動きにみんなが集中し、とても良い時間を過ごせた瞬間だった。(つぼみ組)



### 駐車場の利用について

駐車場に入られる際は、歩く速さでの車の移動を心がけてください。車同士ではなく運転者の死角に子どもが隠れていることもあります。他園では、駐車場における死亡事故の例も出ております。駐車場は出る人優先で、譲り合いの気持ちでお願いします。

一人ひとりの心掛けが大切です。時間の余裕を持って、安全に利用しましょう。



チャレンジしよう！  
冬の寒さに負けない体づくりのため、マラソン、縄跳び、まりつき、ボール遊び、竹馬など全身を使って運動しています。みんなで思いっきり遊ぶ事で体も温まり脳も活性化されます。また、異年齢と触れ合う事でいろんな面で成長が見られます。